

(トップページ: <http://mylibrary.maeda1.jp/>)

(MENAランキングシリーズ: <http://menarank.maeda1.jp/>)

マイライブラリー:0463

(注)本稿は 2019 年 4 月 4 日から 10 日まで 6 回に分けて「アラビア半島定点観測」に掲載したレポートをまとめたものです。

掲載日 2019.4.11

前田 高行

石油価格上昇で貿易赤字拡大—MENA(中東・北アフリカ)の対日貿易(2018年版)

(MENA なんでもランキング・シリーズ その10)

中東北アフリカ諸国は英語の Middle East & North Africa の頭文字をとって MENA と呼ばれています。MENA 各国をいろいろなデータで比較しようと言うのがこの「MENA なんでもランキング・シリーズ」です。「MENA」は日頃なじみの薄い言葉ですが、国ごとの比較を通してその実態を理解していただければ幸いです。なお MENA の対象国は文献によって多少異なりますが、本シリーズでは下記の 19 の国と 1 機関(パレスチナ)を取り扱います。(アルファベット順)

アルジェリア、バハレーン、エジプト、イラン、イラク、イスラエル、ヨルダン、クウェイト、レバノン、リビア、モロッコ、オマーン、パレスチナ自治政府、カタール、サウジアラビア、シリア、チュニジア、トルコ、UAE(アラブ首長国連邦)、イエメン、

これら 19 国・1 機関をおおまかに分類すると、宗教的にはイスラエル(ユダヤ教)を除き、他は全てイスラム教国家であり OIC(イスラム諸国会議機構)加盟国です。なおその中でイラン、イラクはシーア派が政権政党ですが、その他の多くはスンニ派の政権国家です。また民族的にはイスラエル(ユダヤ人)、イラン(ペルシャ人)、トルコ(トルコ人)以外の国々はアラブ人の国家であり、それらの国々はアラブ連盟(Arab League)に加盟しています。つまり MENA はイスラム教スンニ派でアラブ民族の国家が多数を占める国家群と言えます。

第10回のランキングは、財務省ホームページの貿易統計により2018年の各国と日本の輸出入を比較しました。

* 財務省ホームページ: <http://www.customs.go.jp/toukei/info/tsdl.htm>

1. 総論:2018年の日本の貿易額

(日本全体の貿易収支は3年ぶりに赤字)

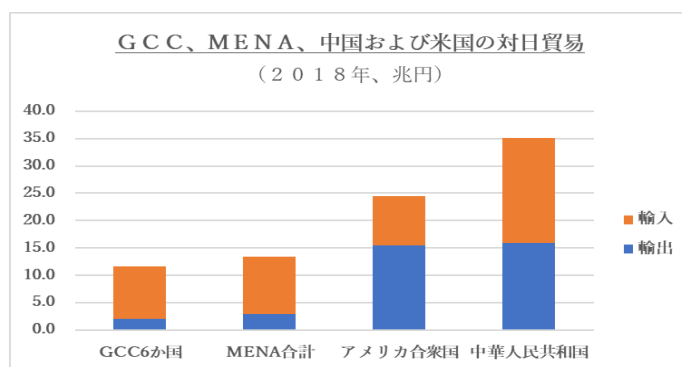
(1)全世界、MENA、GCC との輸出入および貿易バランス(末尾表 10-T01 参照)

2018年の日本の輸出額は81.5兆円、輸入は82.7兆円で輸出入合計(以下貿易)額は164

兆円に達した。輸出入のバランスは3年ぶりに1.2兆円の赤字に転落した。

MENAと日本の貿易額は輸出3兆円、輸入10.5兆円で差し引き7.5兆円の大幅赤字である。日本の輸出全体に占めるMENA向け輸出は3.6%であるのに対し、輸入は全体の12.7%を占めている。これは言うまでもなく日本がMENA地域から大量の石油及びガスを輸入していることにある。特にMENAの主要貿易相手国であるGCCは輸出2兆円に対して輸入は9.7兆円、貿易赤字が7.7兆円となっており、MENA20カ国の貿易赤字はそのままGCC6カ国の貿易赤字ということになる。

(2)GCC, MENA、中国および米国との輸出入



MENA及びGCCの貿易額を中国及び米国と比較すると、中国の貿易額は35兆円、米国は24兆円である。MENAの貿易額13兆円は米国の半分、中国の3分の1である。しかしその内訳をみるとMENAは輸入と輸出の比率がほぼ3対1であり貿易バランスは7.5兆円の赤字である。中国の貿易赤字は3.3兆円であり、

米国の場合は輸出15兆円、輸入9兆円であり、MENAあるいは中国とは逆に6兆円の貿易黒字である。

2. MENAと日本の2018年の輸出入

(対前年比金額ベースで3割近く増加！)

(1)日本の輸入(末尾表 10-T02 参照)

2018年のMENA諸国からの輸入総額は10.5兆円であり日本の輸入総額の13%であった。MENA地域からの輸入はほとんどが石油或いは天然ガス(LNG)であり、サウジアラビア、UAE、カタール、クウェイトのGCC4カ国及びイランが輸入相手国の上位を独占しており、これら5カ国だけでMENA全体の輸入額の92%に達している。

国別ではサウジアラビアからの輸入額が3.7兆円でトップであり、第2位はUAE(3兆円)である。第3位はカタールの1.6兆円で、これら3か国が輸入額1兆円以上の国である。第4位はクウェイト(8千億円)、第5位イラン(3,800億円)であるが、上位4か国の対前年増減率はサウジアラビア20%増、UAE31%増、カタール33%増、クウェイト21%増といずれも2~3割増となっている。第6位のイランからの輸入額は前年比5%減であり米国による経済制裁に伴い本邦石油企業が輸入を抑制したためGCC諸国とは対照的である。

非産油国のイスラエル、トルコ及びエジプトからの輸入額はそれぞれ1,549億円、834億円、15億円であり、MENA全体の輸入に占める各国の割合は1.5%以下とかなり低く、特にエジプトは前年に比べ大幅に減少している。

ちなみに中国からの輸入は19兆円に達し MENA 全体の2倍近い金額である。また米国からの輸入は9兆円であり GCC6カ国の合計額より少ない。対前年比では中国は4%増、米国は11%増となっている。

(小国 UAE が最大の輸出相手国。理由はドバイから周辺諸国への再輸出！)

(2)日本からの輸出(末尾表 10-T03 参照)

2018年の日本の輸出総額は81兆円であったが、そのうち MENA 諸国への輸出は3兆円であり全体に占める割合は3.6%である。輸入に占める割合が13%であることに比べかなり低い。日本と MENA の貿易は日本の大幅な輸入超過という片貿易である。

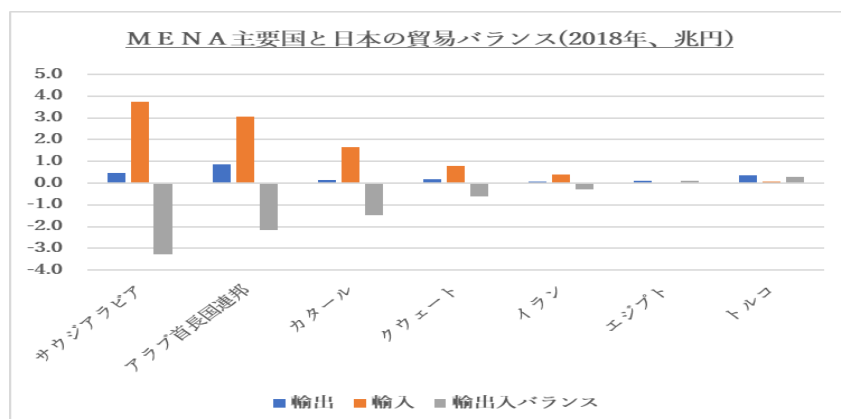
国別にみると MENA で日本の輸出が最も多いのは UAE の8,717億円であり、2位のサウジアラビア(4,541億円)のほぼ倍近い。UAE の人口は外国人を含め950万人であり、サウジアラビア(3,360万人)の約4分の1である。それにもかかわらず輸出額では両国が逆転している。UAE はドバイの自由貿易港を通じた GCC、東アフリカ、中央アジア等の国々への再輸出が多いためである。

UAE、サウジアラビアに次ぐ日本からの輸出第3位はトルコであるが、その輸出額は3,522億円である。4位以下はイスラエル(2,387億円)、オマーン(2,240億円)、クウェイト(1,954億円)、カタール(1,567億円)、エジプト(1,098億円)と続き9位のバハレーン以下は輸出額1,000億円未満である。ちなみに米国及び中国向け輸出は共に15兆円台で全世界向け輸出に占める割合は19%、MENA 諸国向け総輸出額の5倍以上である。

前年の輸出額と比較すると日本全体では4%増であり、MENA 地域向けはやや少ない3.4%増であった。輸出額が前年を上回っているのは UAE、クウェイト、サウジアラビア、カタールなどの産油(ガス)国が上位を占めている。しかし同じ産油国でもイラン向け輸出は米国の経済制裁の影響で前年(2017年)の985億円から2割以上減少し770億円にとどまっている。

(石油・LNG の輸入で日本の輸入超過7.5兆円！)

(3)輸出入バランス(末尾表 10-T01 参照)



MENA 全体の貿易バランスは7.5兆円の輸入超過である。これは言うまでもなく石油或いは天然ガスの輸入によるものであり、特にサウジアラビア(-3.3兆円)、UAE(-2.2兆円)およびカタール(-1.5兆円)、クウェイト(-6千億円)並びにイラン

(-3千億円)の産油(ガス)5カ国に対する輸入超過額が大きい。5カ国の輸入超過合計額(7.9兆

円)だけで MENA 全体の輸入超過額を超えている。昨年の MENA からの輸入超過額5.6兆円から大幅に増えているが、これは原油・天然ガスの価格が上がったためである。

一方日本の輸出超過となっている国はトルコ、エジプトなど9カ国1機関である。いずれも超過額は輸入に比べてはるかに少ないが、比較的金額が大きいのはトルコ(+2,700億円)、エジプト(+1,100億円)、イスラエル(840億円)である。

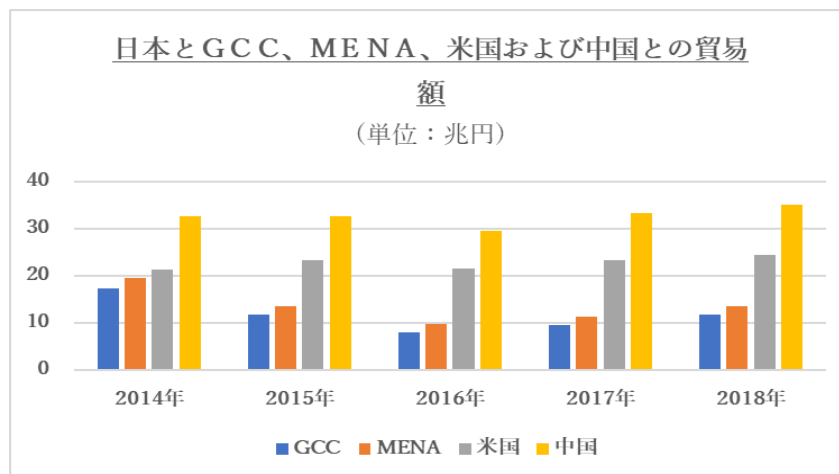
因みに中国は3.3兆円の輸入超過であるが、米国は逆に6.5兆円の大幅な輸出超過となっている。

輸出入バランスを2017年と比較すると、日本全体では2017年の3兆円の輸出超過から2018年には1.2兆円の輸入超過に転落している。日本と MENA 諸国の貿易バランスは2017年の-5.6兆円から2018年は-7.5兆円と貿易赤字幅が拡大している。

3. 2014年～2018年の日本と MENA 諸国の貿易

(4年前の水準に戻ったMENA の貿易額！)

(1)日本と MENA 諸国の貿易額及び対中国、対米貿易との比較(末尾表 10-T04 参照)

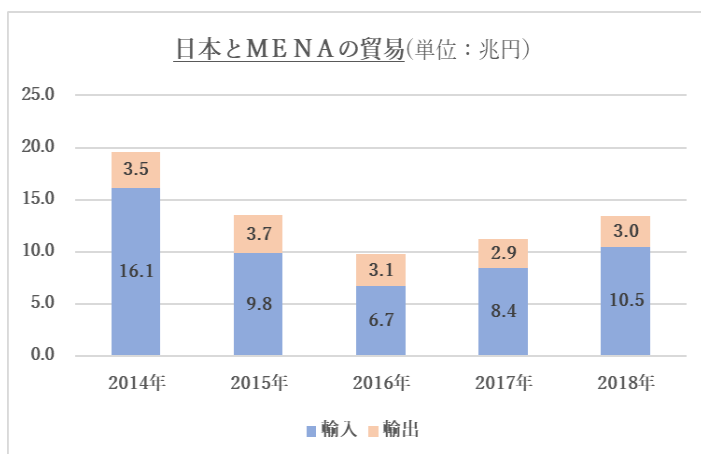


2014年から2018年までの5年間の日本と MENA 19カ国1機関(パレスチナ自治政府)との貿易総額(輸出と輸入の合計額)は2014年に20兆円を記録したが、2015年には一転して13兆円に減少、さらに2016年には10兆円を割り9.7兆円と、わずか2年間で半減した。2018年は輸出、

輸入共に増加して貿易額は13兆円になったが、それでも5年前の2014年の7割にとどまっている。日本の貿易総額に占める割合は2014年は12%強であったが、2015年は8.8%、2016年7.2%と2年連続で縮小、その後回復して2018年には8.2%に達したが未だ一桁台にとどまっている。米国及び中国と比較すると、MENA の貿易額は2014年はほぼ米国に肩を並べていたが、2015年は MENA が減少した反面米国は伸び、中国も微増であった。その後も同じような傾向が続き、2018年の全世界との貿易に占める MENA の割合は米国の2分の1、中国の3分の1にとどまっている。

(日本の対 MENA 貿易は5年連続で赤字！)

(2)日本/MENA 間の輸出と輸入



MENA の貿易額を輸入と輸出に分けて見ると、日本の MENA からの輸入額は2014年は16兆円であったが、2015年には一転して9.8兆円、更に2016年には6.7兆円に急減した。2018年は10.5兆円に回復したがそれでも5年前の6割にとどまっている。一方日本からの輸出額は3.5兆円(2014年)→3.7兆円(2015年)と増加した後、2016年以降は3兆円前後で推移して

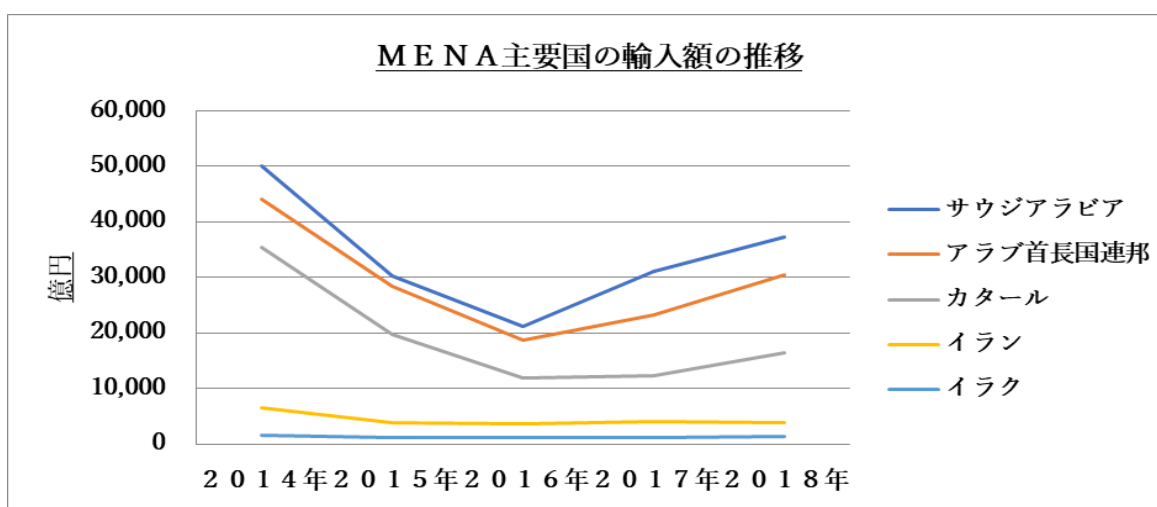
いる。

2011年の福島原発事故以後 LNG の輸入が急増し、油価の高騰と相まってサウジアラビア、カタールなどからの輸入額が急増した。しかし2014年年央にピークに達した油価はその後急落、さらに円安の影響もあって2015年に円建て輸入額は急減した。これに対してMENA産油国では2015年まで石油・天然ガスブームが続き自動車・プラントなど日本からの輸出が増加した。しかしその後の油価の下落は産油国自身の経済も委縮させ、また円高の影響もあり、日本からの輸出は停滞気味である。

これらの要因により日本の MENA 諸国に対する貿易収支は2014年は年間13兆円弱の赤字であったが、2015年は赤字幅が6兆円に縮小、更に2016年には貿易赤字は3.6兆円に減少した。2017年以後は赤字幅は再び拡大し2018年には7.5兆円に達している。5年間を通じて日本の対MENA貿易が大幅な赤字であることに変わりはない。

(2016年を底に再び上向くサウジ、UAE、カタールからの輸入！)

(3)主な国の輸入額の推移



サウジアラビア、UAE、カタール、イランおよびイラクは石油・天然ガスの主要な輸入国であるが、こ

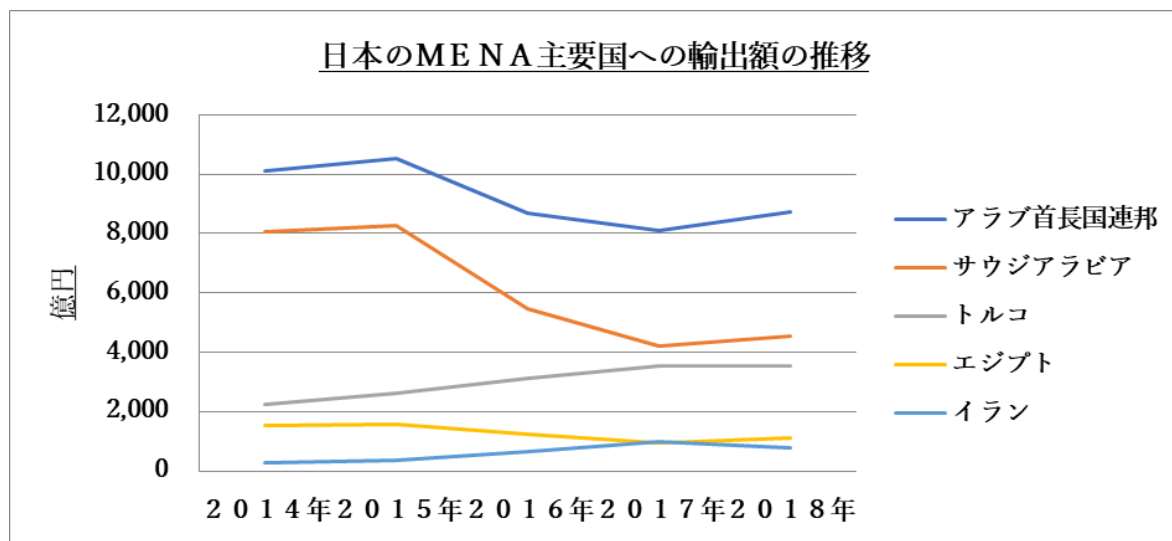
これら5カ国の過去5年間の国別輸入額の推移を見ると、5年間を通じてサウジアラビアの輸入額が最も多く、その額は2014年の5兆円から2015年は前年比4割減の3兆円に急減、2016年も前年比3割減の2.1兆円と2年連続して減少した。その後は2017年3.1兆円、2018年3.7兆円と再び増加する傾向にある。

UAE はサウジアラビアとほぼ同様の傾向を示し2014年には4.4兆円のピークに達した後、2015年、2016年と続けて前年比30%以上の大幅な落ち込みとなり、2016年には2014年の4割にとどまっている。但し2017年、2018年は2.3兆円、3.0兆円に増加している。天然ガスの主要な輸入国であるカタールの場合、2014年の3.5兆円から2015年、2016年は2年連続で40%強減少、2017年も対前年横ばいの状況であったが2018年には増勢に転じている。

これら3カ国に対してイラクからの輸入額は2,000億円以下で低迷している。イランについては2014年は6,000億円台であったが、2015年以降は4,000億円前後に急減している。経済制裁による輸入抑制と原油価格下落の影響が大きく表れている。

(2016~17年に急減した UAE とサウジ向け輸出！)

(4)主な国への輸出額の推移



MENA の日本からの輸出額では過去5年間を通じて UAE がトップである。これはドバイを通じた第三国への再輸出が多いためである。UAE 向けの輸出は2014年、2015年と2年連続で1兆円を超えた。しかし続く2年間は2016年8,700億円、2017年8,100億円と低迷、2018年は若干回復して8,700億円になっている。

オイルブームとその後の油価の下落は同じ湾岸産油国のサウジアラビアにも表れており、同国向け輸出は2015年の8,300億円をピークに2016年、17年と急減、2017年は2014年のほぼ2分の1にとどまった。昨年は少し増加し4,500億円であった。

同じ産油国であるがイラン向け輸出は経済制裁により2014年の輸出額は266億円にとどまっ

た。その後は回復の兆しが見え、2017年には985億円とエジプトに並んだが、2018年には再び770億円にダウンしている。

地域の経済大国であるトルコ向け輸出は2014年以降毎年増加しており、2017年は3,500億円と4年前の1.6倍に達している。またもう一つの地域大国エジプトは2014年、15年は1,500億円だいであったがその後減少し、2018年は1,100億円にとどまっている。

以上

本稿に関するコメント、ご意見をお聞かせください。

前田 高行 〒183-0027 東京都府中市本町 2-31-13-601
Tel/Fax; 042-360-1284, 携帯; 090-9157-3642
E-mail; maeda1@jcom.home.ne.jp

MENA 諸国の対日貿易(2018年)

単位: 億円

国名	輸出	輸入	輸出入バランス	輸出+輸入
アルジェリア	139	0	138	139
バーレーン	711	1,372	▲ 661	2,082
エジプト	1,098	15	1,083	1,113
イラン	770	3,811	▲ 3,041	4,580
イラク	397	1,448	▲ 1,051	1,845
イスラエル	2,387	1,549	839	3,936
ヨルダン	471	56	415	527
クウェート	1,954	8,007	▲ 6,053	9,960
レバノン	348	18	330	366
リビア	35	101	▲ 65	136
モロッコ	215	0	215	215
オマーン	2,240	3,227	▲ 988	5,467
パレスチナ自治政府	3	1	2	4
カタール	1,567	16,420	▲ 14,853	17,987
サウジアラビア	4,541	37,329	▲ 32,788	41,871
シリア	23	1	22	23
チュニジア	153	214	▲ 62	367
トルコ	3,522	834	2,688	4,356
アラブ首長国連邦	8,717	30,463	▲ 21,745	39,180
イエメン	209	50	159	259
MENA 合計	29,500	104,915	▲ 75,415	134,415
(GCC 小計)	19,731	96,818	▲ 77,087	116,548
中華人民共和国	158,977	191,937	▲ 32,959	350,914
アメリカ合衆国	154,702	90,149	64,553	244,851
全世界	814,788	827,033	▲ 12,246	1,641,821

日本の MENA 諸国からの輸入額

単位: 億円

	2017年	2018年	増減	構成比	対前年増減
サウジアラビア	31,150	37,329	6,180	35.6%	19.8%
アラブ首長国連邦	23,288	30,463	7,175	29.0%	30.8%
カタール	12,333	16,420	4,087	15.7%	33.1%
クウェート	6,635	8,007	1,371	7.6%	20.7%
イラン	4,009	3,811	-198	3.6%	-4.9%
オマーン	2,105	3,227	1,123	3.1%	53.4%
イスラエル	1,267	1,549	282	1.5%	22.3%
イラク	1,133	1,448	315	1.4%	27.8%
バーレーン	425	1,372	947	1.3%	222.8%
トルコ	711	834	123	0.8%	17.3%
チュニジア	107	214	107	0.2%	100.1%
リビア	13	101	88	0.1%	679.8%
ヨルダン	54	56	3	0.1%	5.0%
イエメン	3	50	47	0.0%	1426.3%
レバノン	25	18	-6	0.0%	-25.1%
エジプト	148	15	-133	0.0%	-89.8%
パレスチナ自治政府	1	1	0	0.0%	6.9%
シリア	1	1	0	0.0%	-4.8%
アルジェリア	339	0	-339	0.0%	-99.9%
モロッコ	336	0	-336	0.0%	-100.0%
MENA 合計	84,080	104,915	20,835	100.0%	24.8%
(GCC 小計)	75,935	32,080	-43,855	30.6%	-57.8%
中華人民共和国	184,593	191,937	7,344		4.0%
アメリカ合衆国	80,903	90,149	9,247		11.4%
全世界	753,792	827,033	73,241		9.7%

日本から MENA 諸国への輸出額

単位: 億円

	2017年	2018年	増減	構成比	対前年増減
アラブ首長国連邦	8,096	8,717	621	29.6%	7.7%
サウジアラビア	4,189	4,541	352	15.4%	8.4%
トルコ	3,547	3,522	-25	11.9%	-0.7%
イスラエル	2,161	2,387	227	8.1%	10.5%
オマーン	2,612	2,240	-372	7.6%	-14.2%
クウェート	1,600	1,954	354	6.6%	22.1%
カタール	1,335	1,567	233	5.3%	17.4%
エジプト	939	1,098	159	3.7%	16.9%
イラン	985	770	-215	2.6%	-21.8%
バーレーン	762	711	-51	2.4%	-6.7%
ヨルダン	613	471	-142	1.6%	-23.2%
イラク	320	397	77	1.3%	24.2%
レバノン	717	348	-369	1.2%	-51.4%
モロッコ	274	215	-59	0.7%	-21.5%
イエメン	90	209	119	0.7%	131.7%
チュニジア	95	153	58	0.5%	61.4%
アルジェリア	163	139	-24	0.5%	-14.9%
リビア	16	35	19	0.1%	120.4%
シリア	19	23	4	0.1%	22.4%
パレスチナ自治政府	2	3	0	0.0%	19.7%
MENA 合計	28,533	29,500	968	100.0%	3.4%
(GCC 小計)	18,593	19,731	1,137	66.9%	6.1%
中華人民共和国	148,897	158,977	10,080		6.8%
アメリカ合衆国	151,135	154,702	3,568		2.4%
全世界	782,865	814,788	31,923		4.1%

MENA の対日輸出入バランス

(単位:億円)

国名	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年
アルジェリア	-1,286	-822	-125	-176	138
バーレーン	317	682	517	337	-661
エジプト	1,198	1,373	1,089	791	1,083
イラン	-6,268	-3,586	-2,989	-3,024	-3,041
イラク	-1,019	-597	-805	-813	-1,051
イスラエル	-658	-411	726	894	839
ヨルダン	462	663	647	559	415
クウェート	-11,034	-5,502	-2,762	-5,035	-6,053
レバノン	353	550	580	692	330
リビア	153	68	9	3	-65
モロッコ	-8	-3	71	-62	215
オマーン	-382	2,073	860	507	-988
パレスチナ自治政府	1	1	2	2	2
カタール	-33,732	-17,866	-10,182	-10,998	-14,853
サウジアラビア	-42,103	-22,093	-15,786	-26,960	-32,788
シリア	9	10	24	18	22
チュニジア	-60	-51	-10	-13	-62
トルコ	1,548	1,858	2,492	2,836	2,688
アラブ首長国連邦	-33,902	-17,941	-10,119	-15,192	-21,745
イエメン	-428	-26	122	87	159
MENA 合計	-126,839	-61,620	-35,639	-55,547	-75,415
(GCC 小計)	-120,837	-60,647	-37,472	-57,342	-77,087
中華人民共和国	-57,950	-62,055	-46,576	-35,696	-32,959
アメリカ合衆国	61,066	71,648	68,207	70,232	64,553
全世界	-128,161	-27,916	39,938	29,072	-12,246

ⁱ MENA ランクシリーズ 2 「MENA 諸国の人口・出生率・平均寿命(世界人口白書 2016 年版)」参照。 <http://menarank.maeda1.jp/2-T01.pdf>